

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】単元の進捗状況を確認するための、デジタルホワイトボードの使用

台紙の色のルールを統一し、それぞれの進捗状況を見える化している。

【課題設定】
自分の調べる
事柄を設定する。

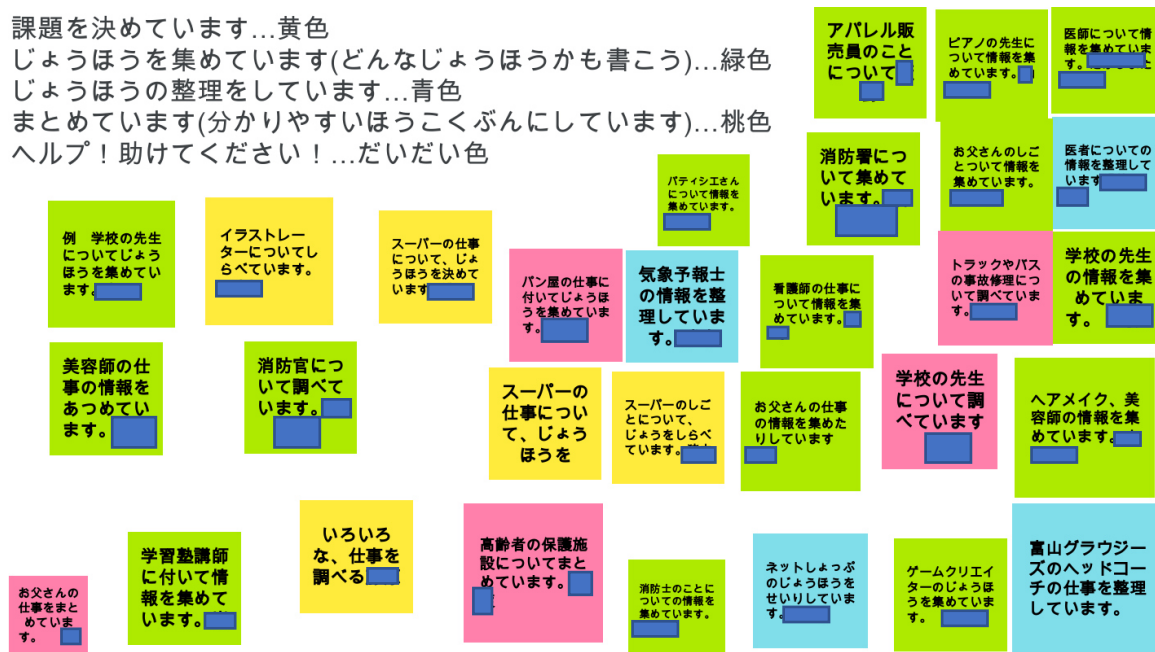
【情報収集】
課題に付いて
の事実を収集
する。

【情報整理】
集めた情報を、
整理して必要
な情報を絞る。

【まとめ・表現】
整理した情報を
基に、まとめ
の文を作る。

【支援を求める】
探究が行き詰
まった場合、教
師や仲間に助け
を求める。

課題を決めています...黄色
じょうほうを集めています(どんなじょうほうかも書こう)...緑色
じょうほうの整理をしています...青色
まとめています(分かりやすいほうこくぶんにしています)...桃色
ヘルプ！助けてください！...だいたい色



台紙の中には自分の1時間の課題を書く。名前も書いてあり、誰がどんな課題の解決に向かっているかが分かる。

＜考察＞

子供たちは互いの課題や進捗状況を把握することで、自分の相対的な学習状況を知ることができる。また、仲間と課題を共有することで、自分と似た課題をもつ仲間や、自分がまだ解決していない課題を解決しようとしている仲間も分かる。児童は目的をもって仲間と関わることができ、探究の質を高めることができる。

一人一人の学習状況を1つにまとめることで、教師は効率よく進捗状況を確認でき、子供の実態把握をしやすくなる。

教師は子供の学習状況を把握することで、児童一人一人にあった声かけをしたり、似た課題をもっている児童を繋いだりすることができる。また、進捗が芳しくない児童には、学びの手順を確認したり、悩みを聴いたりするなどして、追究活動が進んでいくよう支援することができる。

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 メタ認知を促し、授業の振り返りの充実を図るための表計算ソフトの使用

【自分の大課題】子供が単元を通して解決したい事柄を入力する。子供は毎時間の課題が、大課題の解決に向かっていくか、子供も教師も確認しながら活動に取り組む。

【先生からのコメント】子供の振り返りに対して、担任は称賛や、学び方の価値付け、問い返しをする。子供は、からの言葉を踏まえて次時に取り組むことで、次の課題や活動が明確にして活動に取り組むことができる。

自分の大課題		富山県のゴミが多い理由を知りたいです。					文字数	先生からのコメント
月日	自分の大課題(追究したい内容)	①今日の学習	②今日の学習で学んだこと、身につけたこと	③自分の生活とつなげて	④友達の考えを聞いて考えたこと、感じたこと	⑤新しい疑問（ざもん）次に調べてみたいことになったこと		
1時間目 2024/05/14	課題を決める	課題を決める	富山県が1日分の一人あたりのゴミの量が日本でも一番多いのがびっくりしました。なので私は無駄遣いをしないようになるべくリサイクルをしたり無駄遣いをしないようにして少しでもゴミの量を減らしたいと思いました。	前からもゴミを減らす工夫をしていましたが、富山県が日本でも一番ゴミが多い	富山県の1人あたりのごみの量が日本でも1番多いのはゴミの出し方にも影響している	なぜ富山県は日本でも一番多いのか？少ない京都府はなぜゴミの量が少ないのか？	310	一人ひとりができることを進めたいことが大切ですね。「無駄遣いしない」も一つのキーワードかもしれません。
2時間目 2024/05/16	なぜ町内によってゴミ回収の日が違うのか。	情報を集める	知っておくことはゴミ回収の日、ゴミの種類、ゴミの行き先、ゴミ収集車の仕組みということを知りました。ゴミ収集車の仕組みはゴミ収集車の中に入っているものは予備タイヤ・消火器・ごみを車両から排出させるため	富山県の1日分のゴミの量を少しでも減らしたいと思いました。	道にライターや飲み指しのペットボトルが落ちていたと聞いてとてもびっくり	なぜ町内によってゴミ回収の日が違うのか？	305	今は逆に、ゴミの日がみんないっしょだったり、いつでも出せたらどうなるでしょうか？
3時間目 2024/05/17	富山県はなぜゴミの量が日本でも一番多いのか	情報を集める	富山県の一人あたりのゴミの量が多いのは使い捨ての出来るストロー、スプーン、ティッシュなどを使っている人が多いからだと思えます。使い捨てが出来ないスプーンなどを使っている人がその物を捨てる時に使い捨て	ゴミ回収の日が一緒だと、ゴミ収集車の中に入るゴミの数が限られていると思	一人あたりのゴミの量が日本でも一番多いイメージが響くなりそう観光客が	富山県はポイ捨ての量が多い他の都道府県に比べて多いのかもしれないか？ととても気になりました。	420	確かに、一回しか使えないものはすぐごみになりますが、何回でも使えるものはすぐにはごみにはなりません。そこにも、ゴミを減らすヒントがありそうですね。

<考察>

表計算ソフトを利用して振り返りを行っている。子供は学習の最後に振り返りを行い、自分の学びのメタ認知ができるようにしている。また、動画や参考webサイトのリンクを貼り付けることもでき、子供は授業と授業の間にも、追究を進めたり、友達の情報を参照できたりする。

子供は、互いの振り返りを読むことができるため、記入されている内容を参考にしたり、自分が気になる内容を直接聞きに行ったりするなど、関わりが増え、課題の解決につなげることができる。

振り返りから、学習状況を把握することができるだけでなく、子供の成果物をリンクで共有することもでき、子供の思考をより細かく把握することができる。

【自分の課題】子供が1時間ごとの課題を記入する。授業の暴動に書き込むことで、子供は1時間の方向性を明確にすることができる。

【セルの色の変化】子供自身が強調したいことや、仲間に読んでもらいたいことに、色を付ける。全員分の振り返りを見ることができるため、子供は色を付けた箇所を素早く確認して、関わりを増やすことができる。

【新しい疑問】その日の学びを次時に繋げるために、子供自身で解決していない課題を記入する。次時は書いた事柄を踏まえて、学習に取り組む。

【文字数】振り返りの文字数を表示している。子供は自分が書き込んだ文字の量を可視化することができ、担任は、子供の学びの言語化を促す事ができる。